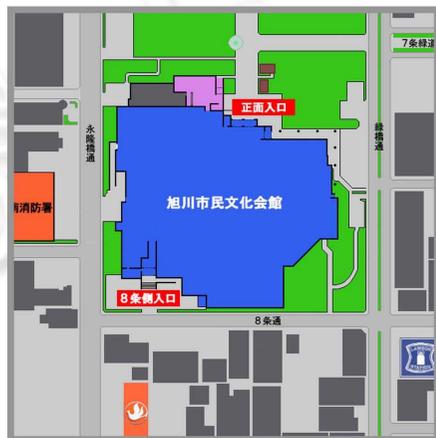


申し込み要領

- 日時／2023年8月2日(水) 13:00開会  
12:00より受付(昼食は各自お済ませください。)
- 会場／旭川市民文化会館3F大会議室  
旭川市7条通9丁目 TEL 0166-25-7331  
HP <https://www1.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/siminbunka/>
- 講師／株式会社 H.office 保坂 浩太氏 さほ 氏
- 会費／お一人 10,000円(懇親会費含)  
■受講のみ ○ご家族・スタッフ・学生の方／お一人 3,000円  
○一般の方／お一人 5,000円 (※懇親会参加は+6,000円)
- 大会参加のお申し込みは別紙に必要事項をご記入の上  
7月20日(木) 必着でFAXにてお申し込み下さい。

アクセス



## 第69回 北海道写真館連合会旭川大会 役員の紹介

大会実行委員長 千葉 浩道  
開催地実行委員長 吉峯 慎一郎  
開催地副実行委員長 小林 蘭子

相談役 辻 敏明

総務 ◎守谷 光代 谷内 宏行  
会計・受付 ◎武藤 直勝 小林 蘭子  
会場・記録 ◎奥山 陽一 遠藤 隆央  
作品 ◎吉峯 慎一郎 湯本 真司  
懇親会 ◎守谷 光代 吉峯 慎一郎  
司会進行係 ◎小林 蘭子

皆さまのご参加を  
心からお待ちいたしております。



## 北海道写真館連合会

# 69th 旭川大会 2023

- 担当／北海道写真館連合会 旭川支部
- 後援／北海道・一般社団法人 日本写真文化協会・協同組合 日本写真館協会
- 日時／2023年 8月2日(水) 12:00受付～13:00開会
- 会場／旭川文化会館3F大会議室 旭川市7条通9丁目 TEL 0166-25-7331  
<https://www1.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/siminbunka/>
- 講師／株式会社 H.office 保坂 浩太氏 さほ 氏
- 会費／お一人 10,000円(懇親会費含)  
※受講のみ □ご家族・スタッフ・学生の方／お一人3,000円 □一般の方／お一人5,000円

## 第69回道写連旭川大会を開催

北海道写真館連合会会長 千葉 浩道



空の青さが真夏の到来を告げています。会員並び社の皆様、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。ここに第69回北海道写真館連合会 旭川大会も宿泊無しの日開催され、懇親会も行いますのでご案内を申し上げます。

5月8日から、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「5類感染症」となり、マスクの着用は、個人の判断に任せられました。大変嬉しく思います。

基調講演には、保坂浩太先生、保坂さほ先生をお迎えしてご講演いただきます。保坂さほ先生の世界観が、ママたちに人気を集めていますので、自店の参考になると思います。

写真コンテストでは、協同組合日本写真館協会を出しておりました「家族の絆賞」から、「ReBorn60賞」が創設され、60歳代の肖像写真や60歳代の入る家族写真など60歳代の入る写真が対象です。

本大会を開催するにあたり、北海道・(一社)日本写真文化協会・(協)日本写真館協会より、ご後援を頂戴致しております。又、メーカー商社には、格別の配慮を頂戴致しました。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



## 第69回北海道写真館連合会 旭川大会に寄せて

一般社団法人日本写真文化協会  
会長 田中 秀幸



## 第69回北海道写真館連合会 旭川大会に寄せて

協同組合日本写真館協会  
理事長 佐藤 泰博

第69回北海道写真館連合会旭川大会、開催おめでとうございます。久しぶりの見るマスクのない笑顔の大会、言葉だけでなく心の通じるものとなる事と思います。

この三年間我々は多くのことを学びました、当たり前が当たり前で無くなる現実。コロナ、ウクライナ、そしてこれからは、ChatGPT、生成AI。デジタルがまた一歩、新しい時代に足を踏み入れたようです。

間違いなく我々の仕事に大きな影響を与えてくれるでしょう。こんな時代だからこそ、写真館の原点を見直し、変えるべき事、変えてはいけない事を明確にしていかなければなりません。

これまでも申し上げているように、写真館は日本の文化、習慣、風俗と一体となりながら継承、発展を続けてまいりました。このことは、今後も変わらず続けていかなくてはなりません。ただ、これからはより積極的に写真館の写真が、日本の文化を引っ張っていくように頑張らなくてはならないと思います。

七五三だから写真を撮るのではなく、こんな写真を残したいからフォトエディングをやりたい。文化と写真が一体化しているからこそ、表現も商品構成も変えていく必要があると考えます。

文協のなすべき最大の仕事は、次の世代の写真館を担う皆さんが活躍できる環境を作っていく事だと考えます。

北海道からは遠く四谷の地に、新しい文協の会館を建設する計画も進みつつあります。これも、なかなかお出で頂く機会が少ないかと思いますが、活動資金確保のための計画であることご理解いただければ幸いです。

北海道写真館連合会のご発展をお祈りすると同時に、一層のご協力をお願いし、お祝いの言葉とさせていただきます。

北海道写真館連合会の第69回旭川大会の開催を心よりお祝い申し上げます。日頃より日本写真館協会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げますとともに、旭川大会が価値ある大会となることをご祈念申し上げます。

北海道ブロックにおかれましては昨年、千葉浩道会長が就任され、当協会の理事としても活躍いただいております。前会長の堀田雅嗣様には長きにわたり理事として協会運営や情報提供にお力を発揮していただき、改めて感謝申し上げます。

新型コロナウイルスが5類に移行し、行動制限から解放されて日常を取り戻す中で私たちが感じることは撮影需要の順調な回復であろうと思います。国内外の異なる調査機関から、コロナ禍を経て富裕層が増えたというデータが示されています。また、高額商品・サービスの購入が増加しているという調査結果も散見します。写真館の顧客層の購買意欲が高まっていると考えられ、写真館がより一層活躍する時代になることが期待されています。

こうした中において、日本写真館協会では新たな撮影需要を創造する事業として、第二の人生をスタートする60代の記念写真「ReBorn60フォト」を提唱する運動を多くの写真家団体と連携しながら、業界をあげて本格的に推進してまいります。

今年6月には「ReBorn60の日」(6月10日)が日本記念日協会によって正式に登録されました。また、利益倍増プロジェクト、日本写真館賞、プロフォトゼミ、PSMSなどの重点事業は継続実施しますが、それぞれ新しい時代にふさわしい内容に変化、発展させていきます。

北海道においても積極的に協会事業に取り組んでいただき、益々発展されることをお祈り申し上げます。

北海道においても積極的に協会事業に取り組んでいただき、益々発展されることをお祈り申し上げます。